



企画部広報課

〒814-0180 福岡市城南区七隈八丁目19番1号

TEL:092-871-6631 FAX:092-864-9415

http://www.fukuoka-u.ac.jp/

福岡大学

FUKUOKA UNIVERSITY

PRESS
RELEASE

2016年11月22日(火) No.91

送付枚数 2枚 (本書含む)

報道関係者 各位

南極観測出発に先立ち 11月24日緊急講演会・記者会見開催

理学部地球圏科学科林政彦教授
第58次南極地域観測隊夏隊員として11月27日に出発
— 無人航空機を用いた地球環境変動の観測に挑む —

福岡大学理学部・林政彦教授(地球圏科学科)が11月27日(日)、第58次日本南極地域観測隊夏隊の一員(福岡大学海外研修員)として南極の地に向かいます。11月末に、かの有名な白瀬中尉が南極探検の拠点としたオーストラリア西海岸フリーマントルで南極観測船「しらせ」に乗船し、12月末には昭和基地に近い南極大陸上に観測拠点を設置し、翌年2月初めまでのおよそ40日間、国立極地研究所、大阪教育大学、名古屋市博物館、kkt イノベート、ゼノクロス航空宇宙システムの研究者、技術者などと6人で滞在します。

滞在期間中は、無人航空機を用いた大気微粒子観測、大気放射、降雪、雪面観測などを実施し、南極大陸上の大気と氷床の相互作用が環境変動に及ぼす影響の解明に挑みます。

ついては、出発に先立ち、林政彦教授が南極大気環境研究の最前線や今回の観測隊における意義について語る講演会および記者会見を下記のとおり開催しますので、ご出席をお願いします。

記

日時: 11月24日(木) 19:00~19:40

場所: 福岡大学18号館1825教室(別紙地図参照)

講師: 林 政彦(福岡大学理学部教授、第58次南極地域観測隊夏隊員)

テーマ: 「南極における大気環境観測の現状と無人航空機観測の展開」

【お問い合わせ先】

福岡大学理学部教授 林政彦

電話: 092-871-6631(代)(内線: 6168) mhayashi@fukuoka-u.ac.jp

[17時以降夜間電話 092-871-6670(代)]

